

## 令和 2 年度・入学式式辞（現状の緊急事態前に用意していたもの）

暖かい日差しと木々の芽吹きに春を感じる今日のよき日に、令和 2 年度 昭和学院中学校ならびに昭和学院高等学校「入学式」を挙げるにあたり、ご多忙にもかかわらず多数のご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

あらためまして、中学校 200 名、高等学校 347 名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様、お子様のご入学、心よりお祝い申し上げます。教職員、在校生、並びに奨学会、同窓会をはじめ、本校の関係者ともども、新入生の皆さんのご入学を心より歓迎いたします。

さて、本校は昭和 15 年に「昭和女子商業学校」として創立され、昭和 22 年に「昭和学院中学校」が、翌 23 年には「昭和学院高等学校」が開設されました。その後、26 年に「学校法人 昭和学院」となり、一層の教育活動の充実・高度化を図ることとなりました。そして、平成 15 年からは男女共学となり、今年度で創立 80 年を迎え、10 月には 80 周年記念式典を開催する予定です。

ともさく

本校では、この間、創立者の伊藤 友作先生が定めた「明敏謙讓」を建学の精神として、「明朗にして健康で、自主性に富み、謙虚で個性豊かな人間を育てる」ことに重きを置いた、きめ細かで丁寧な指導を継続してまいりました。

次に、本校の素晴らしい特徴の 1 つを紹介させていただきます。それは、部活動の大躍進です。高校の女子においては、バスケットボール、ハンドボール、新

体操、ソフトテニス、水泳部が全国制覇を果たしておりますし、中学でも、女子バスケットボールと新体操部が全国優勝に輝くなど、全国的にもスポーツ強豪校としての伝統を築いております。また近年では、男子の部活動も力をつけ、高校水泳部では昨年度のインターハイ、個人200M バタフライで全国優勝を果たした生徒、また、ハンドボール部は国体での準優勝をはじめ全国大会上位入賞を果たしております。さらに、吹奏楽部や弦楽部、バトントワリング部やダンス部などの文化芸術部門でも、全国的な活躍は目覚ましいものがあります。

このように、スポーツや文化芸術部門での大きな成果や伝統を大事にしつつ、学力向上や進学実績の向上を強力に推し進めている本校に入学された皆さんは、中学からは6年間、高校からは3年間、自分を大いに磨き、たくましく成長することで、本校の歴史と伝統をさらに発展させていっていただきたいと思えます。

そのために、皆さんには私から「本校の生徒として意識してもらいたいこと」についてお話しします。まずは第1に「自ら考え、自ら学び、自ら行動できる生徒」に、第2に「高い志を持ち、学習やスポーツ、文化活動に励む、『文武両道』を目指す生徒」に、第3に「自らを律することができ、人を思いやることのできる人間性豊かな生徒」になってもらいたいと思えます。1番目の「自ら考え、自ら学び、自ら行動できる生徒」とは、人の指示に頼ることなく、自分で考え判断できること、また、進んで学ぶ姿勢を持つこと、そして自分から積極的に行動を起こしていくこと。つまり、自分の意志を大切に、主体的に能動的に取り組んでいくことが、自分で立つ、いわゆる自立につながるのだと思えます。次に、2番目の「高い志を持ち、学習やスポーツ、文化活動に励む『文武両道』を目指す生徒」とは、

まずは高い志、つまり大きな目標、さらに達成するのが極めて難しいようなチャレンジ目標を持ってそれに向かって努力することのできる生徒のことです。人間は、設定した目標が低いと安易な方向に流れ易く、妥協することが多くなります。逆に、目標が高いともがき苦しみながらも、更なる高みに向かってチャレンジしようと最後まで頑張ることができます。今年の3月の卒業生の中にも、女子バスケットボール部でインターハイや国体に出場し活躍し、受験では国立の筑波大学に合格し、見事に文武両道を体現したスケールの大きい生徒が出るなど、これが昭和学院のストロングポイントになっております。昨年度の現役国公立大学合格者8人には及びませんでした。この3月卒業生も現役国公立大学合格6名、という実績を挙げることができました。これも、一人ひとりが「高い志」を持ち続け、最後まで粘り強くチャレンジした成果だと思います。

そして、3番目の「自らを律することができ、人を思いやることのできる人間性豊かな生徒」とは、自分に厳しく、人には優しく接することができる人間味あふれる生徒のことです。本校のように、全校生徒が中高合わせて1400人もいる学校で生活するには、自分のわがままや欲求などをコントロールできないと、いたるところで問題が発生するでしょう。学校生活を安全に安心して過ごすために、皆さんには、一人ひとりが自らをコントロールし、ルールやマナーを守り、人に対しての気配り心配りなどができるようになって欲しいと願っております。以上述べた3つのことを意識して実践することが、真の昭和学院の生徒になることだと信じ、頑張ってください。

また、今年度から、新しいコース制の導入と新制服へのリニューアルが始まり

ましたが、その輝かしい一期生が皆さん方になります。今日から本校での学校生活が始まり、今後、日々の授業や部活動、学校行事や委員会活動などが始まります。楽しいこと、つらいこと、嬉しいこと、感動することなど、様々な場面を経験すると思いますが、皆さん一人ひとりには、素晴らしい感性や個性、高い能力や適性などを持っています。また、本日出会ったクラスメートと友情を育み、お互いを高めるべく切磋琢磨するなど、青春を謳歌できる機会を得たことになりました。これからは、一人ひとりが、大いなる向上心と、積極的なチャレンジ精神を持って、日々の学校生活を有意義なものにして欲しいと願っております。

本日入学した皆さんは、保護者の皆様と同様に、我々教職員にとっても大切な宝物です。3年後、また、6年後、生徒や保護者の皆様に、「昭和で学んで良かった」「昭和に入学させて良かった」と言ってもらえるよう、「チーム昭和」を合言葉に教職員一丸となり、情熱あふれる教育活動を展開してまいります。

結びに、本日、お忙しい中ご臨席いただきましたご来賓の皆様、保護者の皆様には、今後とも新入生に対しましての温かい激励のお言葉やご支援を賜りますとともに、本校へのさらなるご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます、式辞といたします。

令和2年 4月8日

昭和学院中学校高等学校 校長 大井 俊博



SHOWA GAKUIN  
SINCE 1940